

令和8年度インバウンド誘客促進特別事業業務委託
企画提案募集に係る質問事項について

No.	質問	回答
1	<p>仕様書を確認したところ、OTA 及び交通事業者との連携が必要な内容と理解したが、共同体に関して以下の方を構成員又は協力者とした組織体で提案することは問題ないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OTA 会社 ・交通事業者 ・県公式 SNS アカウントの運営受託事業者 	<p>問題ありません。</p> <p>契約の当事者となる共同企業体の構成員については、様式5により明示してください。</p>
2	<p>【仕様書 第4項(2)】</p> <p>景品の内容・種別・提供方式については、受託後に貴県と事前協議の上、市場ごとに変更・調整することは可能か。</p> <p>対象8市場には宗教や文化によって受取り方が大きく異なる景品もあるなど、各市場に合わせた形で柔軟に対応するため、景品の設計について協議したい。</p>	<p>仕様書の中で、「景品の選定については、鹿児島県をはじめ関係事業者とも連携を図ること。」としており、協議の上選定することとなります。</p>
3	<p>【仕様書 第4項(5)】</p> <p>対象者を「福岡空港を経由して鹿児島を訪れる旅行者」と定めている意図は何か。</p> <p>「在日者を除き、訪日旅行者に限定すること」が目的であれば、福岡空港経由を条件とせずとも確認できる手法を提案することが可能である。</p> <p>特にアメリカなど遠方の市場では、成田・羽田・関西空港から入国して九州へ移動するルートが一般的であることから、福岡空港経由を必須とする理由を確認したい。</p>	<p>訪日外国人が羽田空港や関西国際空港等を経由して航空機で鹿児島を訪れる場合は、国内航空会社において、インバウンドを対象とした国内線乗り継ぎ便の運賃割引サービスが行われています。</p> <p>一方、福岡空港を経由して鹿児島を訪れる場合は、通常、新幹線利用が想定されますが、航空機と同様の運賃割引サービスが設けられていません。</p> <p>このため、本県では、博多駅から鹿児島中央駅までの新幹線移動について、県内の宿泊を条件にインセンティブを付与する実証的な取組を行い、戦略的市場である米国、シンガポール、タイ、ベトナムなどから、本県を訪れる外国人観光客を増やしたいと考えています。</p> <p>なお、本事業は、単に福岡に来ている外国人観光客を本県へ誘致しようとするもの</p>

		<p>ではなく、鹿児島を訪問したいという外国人観光客に福岡経由というルートを認識してもらうことで、直行便以外で本県を訪れる観光客を増やしたいと考えています。</p> <p>よって、本事業における対象者を「海外在住の訪日旅行者」に限定するにあたり、対象の明確化を図る観点から福岡空港経由を条件としています。</p>
4	<p>【仕様書 第5項(5)】 クーポンの利用人数が想定の2万人に達しなかった場合、未使用分の原資はどのように扱われるのか。</p> <p>仕様書には「上限に達しない場合も他の用途への充当はできない」と記載がある一方、未消化分の取扱い（返還の要否・精算基準など）については明示がなかったことから、事前に確認したい。</p>	<p>実績に基づき精算を行った上で、未消化分は返還いただくこととなります。</p>
5	<p>「鹿児島県が賦課徴収する全ての県税並びに消費税及び地方消費税についての未納のない団体等であること。」の要件は、鹿児島県に事業所や営業所があることが条件か。</p>	<p>当該要件は、鹿児島県内に事業所や営業所があることを必須とするものではありません。</p> <p>本県が賦課徴収する税（該当がある場合）及び消費税・地方消費税について未納がないことを求める趣旨です。</p>
6	<p>ハッシュタグキャンペーンの参加条件にアンケート取得を入れ込むことは可能か。</p>	<p>事業目的に沿った内容であれば、提案の中で設定いただくことは可能です。</p>
7	<p>ハッシュタグキャンペーンの仕様について、複数のプラットフォームを対象にすることは問題ないか。</p>	<p>効果的な情報発信につながるものであれば、複数のプラットフォームを対象にすることは問題ありません。</p> <p>なお、本県が運営するSNSアカウント及び運用受託事業者との連携もご検討ください。</p>
8	<p>ハッシュタグキャンペーンの景品受け渡しを鹿児島県内の特定の箇所にすることは問題ないか。</p>	<p>仕様書において「抽選対象については、投稿内容が、鹿児島旅行の体験や新幹線利用の感想等本県への観光が促進されるような内容とすること。」としていることから、旅行後の参加を想定しています。</p> <p>このため、景品の受け渡し方法については、参加者の利便性や事業効果を踏まえ、適切な方法をご提案ください（原則、発送による対応を想定しています）。</p>